



はじめのいっぽ

令和3年度
1月号

令和3年12月28日
認定こども園
東野田ちどり保育園
東野田ちどりキッズ・庁舎内
江川 永里子

職員作



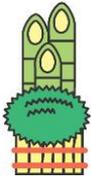
パンデミック（世界的大流行）は、多くの事を我々に気付かせてくれました。
制限のある中で余計なものがそぎ落とされ、真に大切なものを取捨選択し、
最後に残るものは??

「命」「健康」「愛する者」ではありませんか？

ピンチの中で具体的行動こそが『真の保育者』を育成するチャンスとなりました。特に176投稿した「インスタ保育園」は多くの子育て中の方からお礼を頂きました。
新しい2022年においても、パンデミックの状況の中において多様な想像力を膨らませる力をつけることが必須であると考えます。

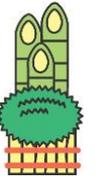


職員全員が好きな言葉を決めました。



愛するということは 究極は許すこと

-瀬戸内寂聴- 園長



『継続は力なり』 村井 花垣 屋並 山崎

『一期一会』 山田(容) 鎌田 駒田 浦川 兼丸

『笑う門には福来る』 栗林 相澤

『人に優しく』 奥

『影の努力は報われる』 新川

『一日一善』 田中

『冬来たりなば春遠からじ』 鈴木

『ただ前へ』 大原

『笑顔は人を幸せにする!!』 高田(綾)

『なるようになる』 平田

『一生懸命』 木内

『日進月歩』 川村

『為せば成る』 兵庫

『小さなことからコツコツと』 松嶋

『成功も失敗もすべて自分の財産になる』 島崎

『思い立ったが吉日』 一瀬

『終わりよければすべてよし』 瀬崎

『失敗は成功のもと』 仲谷

『人生楽しむ』 堀

『毎日が面白い』 白井

『自分の好きなように生きる』 松浦

『家族』 金次

『七転八起』 高田(彩)

『真心・明るく・正しく』 西島

『何事にも感謝する』 山田(千)

『石の上にも三年』 桑野

『時は金なり』 高野

